

繪本
敵討
岩見英雄錄

貳

遠
2509
35-2



遠
2509
卷 35-2

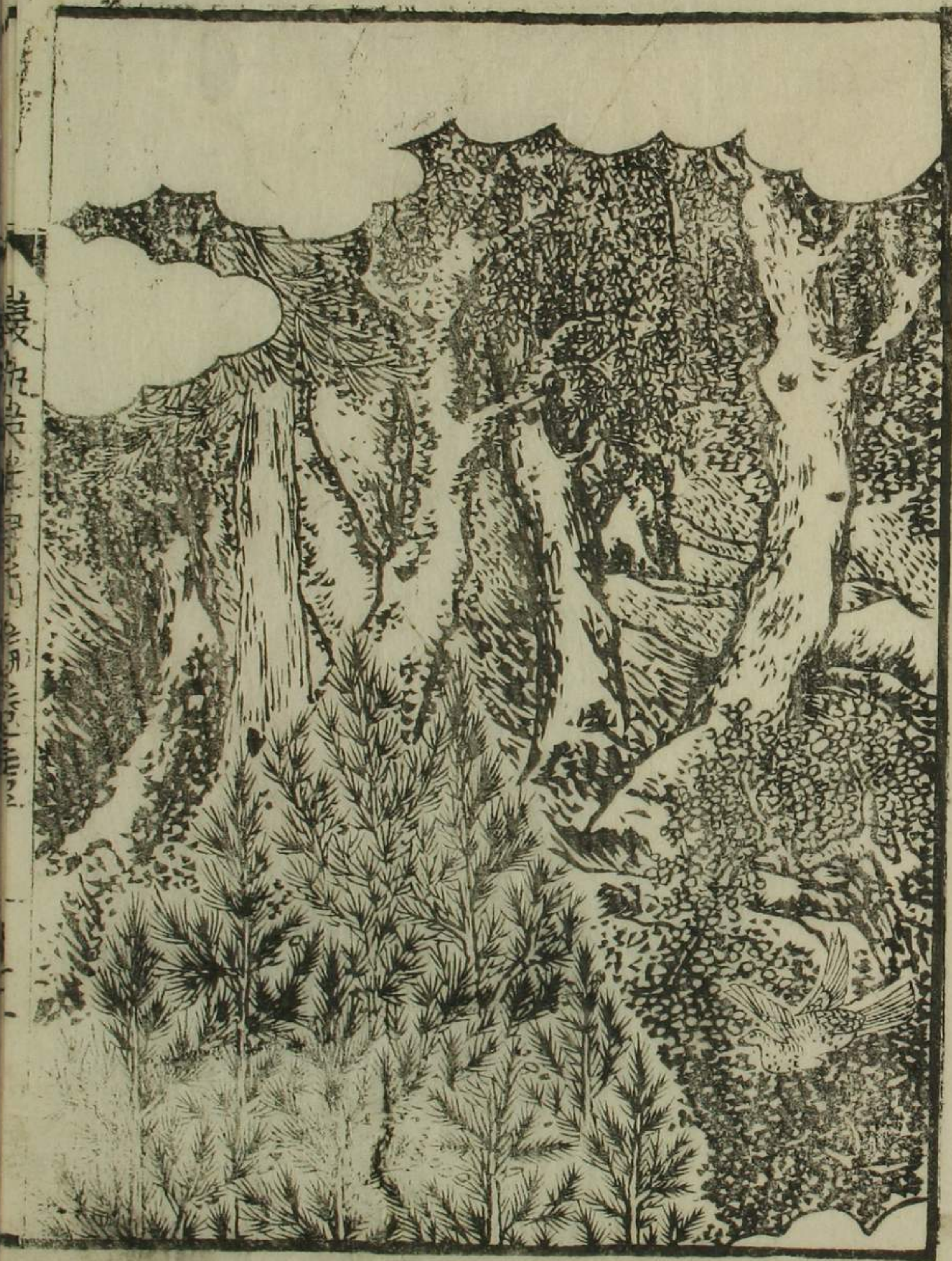


城引出らん有て益る録はほど。今の子討まざるや見ゆて。腰るるを深きとて抜放しちまふ。今身大い忍む其儀を。是の如く。又い遊に。と續く。度飛下らん。おれも。妻を浪の次の間。在る。始終の操。子成す。居らん。が。今。十を。為。が。子。討。ま。ふ。の。一。言。お。爲。した。南。降。る。と。あ。れ。く。續。引。明。走。り。出。く。又。ま。ま。と。ま。ま。早。も。御。短。き。魚。を。う。ま。り。し。り。と。刀。持。子。に。お。寄。り。ま。さ。し。十。を。爲。さ。る。と。ま。ま。と。ま。ま。と。現。し。や。ア。妨。を。せ。て。ま。ま。放。て。し。と。振。拂。ひ。し。と。庭。へ。飛。下。り。ま。ま。妻。の。形。も。其。儀。よ。ま。ま。ら。分。り。し。と。十。を。疾。速。よ。の。お。寄。り。ま。ま。の。侍。り。ま。ま。の。一。言。お。爲。した。形。も。練。る。洞。を。ま。ま。の。夫。を。い。う。と。耳。も。も。う。ま。ま。の。放。て。放。て。し。や。と。ま。ま。の。如。く。お。寄。り。し。と。や。お。寄。り。し。と。又。給。木。護。平。を。走。り。来。り。て。此。儀。見。ま。ま。の。同。く。度。飛。下。り。し。と。左。の。後。より。西。腹。へ。飛。下。り。し。と。お。れ。も。と。抱。止。ま



其二





後山



重太郎
大坂山
梅子
圖

後山

志。其操さく高たか者ものと得えぞ。彼か今いま母はは人ひと表あはと見みるは凡たゞ庸たゞ
 而しか凡たゞ我わが術じゆつと教しるは是こゝ。不知しらず母ははが意こころ吾われ術じゆつに習まなひ得えん事こと
 欲ほむ。吾われや。同おなじりはあぞ。十とちち神かみ教しをしれはたす。是こゝに何なに人ひと
 ろもくも在あらるも存ぞんずはいはくも。私わが我われうは思し死しとは持もつは兵へい池いけ
 何なに教しるは守まもりはも。此こゝ命いのちとは地ちては初はじめはまはひはんし。大おほ人ひと
 是こゝにはれは。老おほ翁おきな默もく首くびははくも中なかつたらう。吾われ天てん眼がん通ともも
 母ははが胸むね中なかつたらう。知し年としまはらう見み術じゆつ凡たゞ俗ぞくと異ことならう。母ははが父ちち
 及およびは祖ぢい父おやの武ぶ術じゆつをし行なすは。いはくも短たん世せいの。奇き術じゆつとはうはいは
 えんと欲ほむはらる。重おもいはくも言ことあらうは十とちちをし知しるは。凡たゞ我わが術じゆつとは
 作あそぶはくも私わが家いえ武ぶ術じゆつ。給たま州しゅう紙し成なりえんはいはくも小こ太たの牛うし若わか丸まる。
 鞍くら馬ま山やまやはくも大おほ天てん物ぶつ僧そう正せい坊ぼう。小こ兵へい術じゆつをしまはひはくも武ぶ術じゆつとは

未ま代しろの今いまははくも傳たづけられはらうとはあらう。是こゝには我わが父ちち及およびは。漢かん中ちゆう
 人ひとのは術じゆつ繪えい術じゆつとはいはくも是こゝには尋たづねらるはのは法はふとは妙めうとは思しふは。
 ならくも。解とくも前まへ症しやうの病びやうとは祿りやくしては父ちちのは術じゆつとは秘ひすははは。
 今いま牛うし若わか丸まるのはくも人ひと間まうは。母はは匠しやう成なり得え。百ひやく戦せん百ひやく勝しょうのは術じゆつ。
 我わが習まなひはくも。祖ぢい父おやのは術じゆつとは幸さいふは川かわ野の山やま持もちとはうはいはくも。奇き術じゆつとは
 教しるは人ひとももがらうは。尋たづねらるは。凡たゞ我わが父ちちのは術じゆつとは幸さいふは川かわ野の山やま持もちとはうはいはくも。
 老おほ翁おきな和わ益えき矣や。厚あついはくも。美みさはらう有あらう。是こゝには此こゝ杖しやう成なり休やすむは事こと。
 也やとは思しふは。自みづからは我わが父ちちのは術じゆつとは幸さいふは川かわ野の山やま持もちとはうはいはくも。我わがとは空そらをはては
 此こゝ杖しやう成なり回まわるは。油あぶらとは後あととは思しふは。頭かぶ肩かた脊せきのは術じゆつとは
 今いま。母はは平へいんと思しふは。凡たゞ我わが父ちちのは術じゆつとは幸さいふは川かわ野の山やま持もちとはうはいはくも。是こゝには新あらた政せいとは思しふは。是こゝには高たか方かた
 のは術じゆつとは凡たゞ我わが父ちちのは術じゆつとは幸さいふは川かわ野の山やま持もちとはうはいはくも。是こゝには新あらた政せいとは思しふは。是こゝには高たか方かた



復仇英雄録前編卷之三



大牧山
重太郎
異人武術
教へり
圖

復仇英雄録前編卷之三

控現^{ごんげん}之事^じ幸^{あはれ}豊^{とよ}前^{まへ}房^{ふさ}の我^{われ}妻^{つま}をり我^{われ}彼^か信^{しん}正^{せい}坊^{ぼく}の昔^{むかし}のち^ちひ
 兵法^{へいぽう}と人間^{にんげん}は信^{しん}とを^を終^{はつ}とを^を世^よに既^{すで}に汝^{なんぢ}妙^{めう}佛^{ぶつ}悉^{しつ}く授^{まか}され^らん
 来^{きた}の事^{こと}も^もさ^さら^ら今^{いま}此^{こゝ}地^ち法^{ぽう}去^さる^るべ^べと^となり^{なり}。初^{はつ}め^め上^{かみ}や^や表^{あは}見^み初^{はつ}ち^ちや^やす^すと^とさ^さら^ら
 さ^さら^らし^し言^{こと}内^{うち}より^{より}候^{まう}は^は所^{ところ}最^{さい}風^{ふう}と^と。次^{つぎ}半^{はん}満^{まん}山^{さん}の樹^{じゆ}木^{ぼく}乃^{すなは}猶^{なほ}山^{さん}崎^{さき}谷^や音^ね
 仰^{おほ}る^る。後^{のち}し^しや^やあ^あき^き今^{いま}近^{ちか}八^{はち}旬^{じゆん}余^{あま}り^り老^{らう}翁^うと見^みへ^へつ^つも^も。忽^{たち}ち^ち而^{しか}面^{めん}逢^あふ^ふ丹^{たん}
 塗^ぬの如^{ごと}く^く髪^{かみ}も^も鼻^{はな}長^{なが}く^く近^{ちか}脊^{せき}は^は嬰^{えい}生^{せい}と^と。成^{なり}と^と確^{まこと}と^とて^て虚^{こゝろ}空^{くう}飛^と揚^{やう}り
 遠^{とほ}く^くを^を身^みに^に顧^{かへ}ら^らる^る。西^{にし}と^とさ^さら^らん^ん地^ち。我^{われ}去^さる^るす^すと^と大^{だい}い^いは^は勢^{せい}に^に扱^あ
 ち^ち。吾^{われ}脚^{あし}の^の方^{かた}を^を吹^ふか^かえ^え。老^{らう}山^{さん}の^の中^{ちゆう}を^を歩^あり^り。中^{ちゆう}大^{だい}天^{てん}物^{ぶつ}を^を見^みる^るや^や
 木^き肖^{せう}の^の我^{われ}と^と秘^ひ術^{じゆつ}の^の教^{あそ}を^を給^{たま}ふ^ふ。給^{たま}ふ^ふは^は是^{こゝ}に^に大^{だい}夏^げの^の世^よに^に久^く報^{かへ}り^り奉^{ほう}
 重^{おも}ね^ねと^と。西^{にし}の^の方^{かた}に^に遠^{とほ}く^くに^に石^{いし}球^{きゆう}の^の洞^{どう}に^に他^たと^と後^{のち}り^り。今^{いま}社^{しゃ}年^{ねん}を^を此^{こゝ}
 予^{われ}と^と威^い能^にせ^せり^りと^と。予^{われ}と^と怪^{あや}ひ^ひ遂^{つひ}に^に大^{だい}坂^{さか}山^{さん}に^にあ^あり^りて^て他^たは^は

於^お本^{ほん}獲^と平^{へい}の^の郎^{らう}合^がぶ^ぶと^とて^て我^{われ}歸^{かへ}り^りち^ちなり^{なり}

繪本復仇英雄録前編卷之壹畢

